



2009年 U-19 日本代表チーム コーチ決定!!

U-19 日本代表チーム 勝利の鍵を握るコーチングスタッフ正式発表

この度、U-19 日本代表チームのコーチングスタッフが以下の通り決定いたしました。チームは2度のトライアウトを経て、立命館大学で行われる第1次強化合宿に臨みます。日程は2月27日（金）から3月4日（水）です。この様子は当HPでレポートいたします、是非ご覧ください。

<http://www.americanfootball.jp/>

◆監督 山崎 隆夫（やまざき たかお）＜大阪産業大学附属高等学校＞

1981年日本体育大学卒業。大阪産業大学附属高校のアメリカンフットボール部創設の際に、監督に就任、創部2年で全国大会に初出場を果たす。1999年から2002年の4連覇、そして2007年、2008年と2連覇を成し遂げ、全国大会決勝出場10回、優勝7回の実績を残している（過去10年間の全国大会決勝進出7回、6勝1敗）。

◆ヘッドコーチ/DLコーチ 古橋 由一郎（ふるはし ゆういちろう）＜立命館大学＞

1989年立命館大学卒業、43歳。大学時代はDLでチームの主力として活躍。4回生の時には主将を務めた。卒業と同時に立命館大学の職員になり、同大のコーチに就任。1994年にリーグ初制覇、そして甲子園ボウルを制し大学日本一になった。2001年よりヘッドコーチを務め、2002年ライスボウル初優勝、そして2003年もライスボウルを制し二年連続日本一にチームを導いた。2008年にはライスボウルで勝利を収め、5年ぶりの日本一を獲得した。

◆オフェンスコーディネーター 須永 恭通（すなが たかゆき）＜日本大学＞

1991年日本大学卒業、現役時のポジションはQB。日本大学卒業後はオンワードオックスでプレーをする。大学時代に3回、社会人で1回のライスボウル優勝経験を持つ。引退後はオンワードスカイラクスで10年間コーチを勤め、2005年より現在の日本大学コーチとなった。

◆QB/WRコーチ 板井 政人（いたい まさと）＜関西大学＞

1995年京都大学卒業、現役時のポジションはTE。京都大学卒業後は、鹿島ディアーズで13年間WRとしてプレー。引退後、関西大学コーチとなった。



◆RB コーチ 岸野 公彦 (きしの きみひこ) <立命館大学>

2005年立命館大学卒業。現役時のポジションはRB/K。在学中は2002年・2003年と二年連続ライスボウル優勝を果たしたほか、2004年には主将としてチームを甲子園ボウル優勝に導く。卒業後は、富士通フロンティアーズでプレーし、2007年から立命館大学でRBコーチに就任、2008年にはライスボウルに勝利し、日本一となる。

◆OL コーチ 米倉 輝 (よねくら ひかる) <立命館大学>

1995年立命館大学卒業。現役時のポジションはOL。卒業後は鹿島ディアーズに所属し、OLとして活躍。現役引退後の1996年から、立命館大学のOLコーチに就任。2007年からオフェンスコーディネーターとなり、2008年ライスボウルに勝利、チームの5年ぶりの日本一に貢献した。そして、2009年から同大学のヘッドコーチに就任。

◆ディフェンスコーディネーター/DB コーチ

武田 真一 (たけだ しんいち) <大阪産業大学附属高等学校>

1994年日本大学卒業。現役時のポジションはDB。卒業後は、サンスターファイニーズ (現 SRC 神戸ファイニーズ) に所属。1998年から大産大附属高校のディフェンスコーチとしてチームを率い、2008年・2009年とクリスマスボウル二連覇に貢献。それと並行して2005年から内外電機マーヴィーズのヘッドコーチも兼務し、多くの選手を指導している。

◆LB コーチ 有澤 玄 (ありさわ げん) <鹿島ディアーズ>

1994年法政大学卒業。現役時のポジションは一貫してLB。在学中は1991年・1993年と甲子園ボウル出場を果たす。卒業後は鹿島ディアーズでプレーし、1997年にライスボウルに勝利し日本一となる。その後選手兼コーチとして、2000年・2001年にはディフェンスコーディネーターとなりパールボウル優勝など多くの勝利に貢献した。

◆DL コーチ 木戸 宗子郎 (きど そうじろう) <名城大学>

2001年名城大学卒業。現役時のポジションはLB。卒業後は内外電機マーヴィーズに所属し、DBとして活躍。2006年から名城大学ディフェンスコーディネーターとしてチームを指揮している。

◆ヘッドトレーナー 吉田 早織 (よしだ さおり) <東海大学>

2000年ネブラスカ大学オマハ校卒業、ATC (全米アスレチックトレーナーズ協会公認資格) を取得。卒業後はセントラルミシガン大学大学院に進学しアスレティック・アドミニストレーションを専攻。2002年より東海大学アメフト部でヘッドトレーナーを務める。U19 グローバルジュニアチャンピオンシップには2003年よりトレーナーとして参加している。

◆ストレングストレーナー 西村 忍 (にしむら しのぶ) <慶應義塾大学>

1995年日本体育大学卒業、現役時のポジションはOL。在学中の1993年にはパルサーボウル優勝、甲子園ボウル出場。2002年から、東京ガスクリエイターズでセンターとしてプレーした。そして2005年から慶應義塾大学にてOL/ストレングスコーチを務める。



<U-19 日本代表チーム、今後の予定>

- ・強化合宿（2009年2月27日～3月4日@立命館大学）
- ・テストマッチ：グローバルチャレンジボウル2009（2009年3月21日：川崎球場）
- ・強化合宿（2009年6月予定）
- ・ジュニア世界選手権大会（6月27日～7月5日：米国オハイオ州キャントン）

<（社）日本アメリカンフットボール協会について>

社団法人日本アメリカンフットボール協会（Japan American Football Association）は、国内唯一のアメリカンフットボールの統括アマチュア団体として、競技の普及と発展のために活動している。前身母体は1934年に設立された「東京学生アメリカンフットボール聯盟」で、1938年1月に「日本米式蹴球協会」として創立。関東5大学と関西1大学の加盟チームで発足した。

2009年で75周年を迎える現在の協会所属チームは、北海道、東北、関東、甲信越、東海、北陸、関西、中四国、九州の9つの地域に、中学校（11）、高等学校（112）、大学（218）、社会人（61）にまで普及の裾野を広げている。

競技人口総数は約二万名程度（高校4千名、大学1万名、社会人5千名）。普及のための最大の強化団体として、全国の中学校、高等学校の活動の推進が大きなテーマとして掲げられている。

本件に関するお問い合わせ先：（社）日本アメリカンフットボール協会まで
TEL 03-3280-6610, FAX 03-3280-6620
Eメールアドレス press@americanfootball.jp
ホームページ www.americanfootball.jp

